

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	9	1	2	13

<b>前回の改善計画</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・情報共有については今後も継続して行うよう努めていく。</li><li>・利用者様が事業所でどのように生活されているか、ご家族の方が分かりやすく、安心できるような情報の発信をしていきたい。</li></ul>
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・毎月のお便りで利用者様の情報発信を行った。</li><li>・ご家族の方に直接お会いした際にはわかりやすく丁寧に様子を伝えた。ただ、言葉足らずでうまく伝えられない事もあった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10	1	1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	6		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	7	2	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	2	2	13

<b>できている点</b>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者様、ご家族の方と良い関係が出来ている。</li><li>・職員それぞれが意識してコミュニケーションを図り、利用者様が安心出来るような環境作りに努めた。</li><li>・ご家族の方への情報発信も十分に行えた。</li></ul>	

<b>できていない点</b>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・必要とされる支援があっても、ご本人がそれを望まない状況であると介入は困難であり、利用者様に不信感を抱かれないよう信頼関係の構築を目指すと、やはりそこには時間が必要になる。</li><li>・利用者様の状態も事前に得た情報との相違があり、実際利用してからでないといけないし、直接関わる事で様々な事が分かってくる。</li></ul>	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・情報共有の徹底を継続し、新規利用者様の情報は事細かに記録に残す。その共有を全体で取り組んでいく事で、信頼関係の構築への時間の短縮に繋げる。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9	3	1	13

前回の改善計画
・一日一度はその日利用された全ての利用者様の笑顔を見られるよう全職員が関わる。そこから新たに得た情報は記録に残し、その共有に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・まずご挨拶をする。そこで普段との違いは無いかを観察して、変化に気付けるよう心掛けた。 ・日々の関わりを大切に、何か気付いた事があれば記録に残した。 ・利用者様にわかりやすいように、はっきりゆっくり丁寧に話をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	6	1	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	7	2	3	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	5	1	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		8	4	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・日々のコミュニケーションから利用者様が何をしたいかなど、求める事の把握に努めている。 ・利用者様の何かをしたいという思いは大切にしている。 ・利用者様が話をしやすいような雰囲気作りを行った。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・短期の目標は日々の関わりの中で見えてくるが、それが長期となると中々見えてこない。 ・認知症により意思疎通の困難な利用者様の目標を明確にする事ができない。 ・利用者様本人の目標より、ご家族の要望が優先されてしまう。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・残存機能の十分な活用、機能訓練を行いADLの維持・向上を目指し、利用者様の目標に幅を持たせてあげられるような支援を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 18 日

3. 日常生活の支援

メンバー 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		9	2	2	13

前回の改善計画
・意思表示の少ない利用者様から、より多くの情報が得られるような関わり方をしていきたい。 アプローチの方法を工夫して、利用者様とより良い関係性を築いていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果
・目線を合わせて話す事を意識した。 ・表情や仕草の違和感から声掛けを行い、支援に繋げる事が出来た。 ・利用者様によってアプローチの方法を変えてみた。 ・利用者様と関わる際に、見る・話す・触れるを意識して取り込んだ。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	10	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	9			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	4	2	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	8	2		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	11		1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・安全なサービス提供の為、些細な変化にも気付けるよう努めた。 ・利用者様本人の状況に合わせた介護は行えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・利用者様の「以前の暮らし方」について、知ろうという意識が低かった。 ・決められた業務を行っているだけで、今の利用者様の状況を考えようとする意識が低かった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・利用者様それぞれに紐解きシートを作成し、利用者様から得た情報をそこに記入していく。 それを職員がいつでも閲覧できるようにしておくことで、職員の入替わりがあっても利用者様の日常をある程度把握した上で関わっていける為の体制を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	5	2	13

<b>前回の改善計画</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>ウイルス感染対策をしっかりと行った上で、地域の方と関わる機会を設けていきたい。短時間の外出でも、利用者様にとって良い気分転換になると思うので、安全を最優先に考えた上で外出する機会を作りたい。</li></ul>
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>新型コロナウイルスの感染拡大が続き、人と関わるという時間は作れなかった。</li><li>敷地内に花や野菜を植え、利用者様に散歩や野菜の収穫を楽しんで頂いた。</li><li>桜の花見に出掛け、短時間ではあるが車から降りて見学する時間を設けた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	6	3	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	3	4	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		6	4	3	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	5	13

<b>できている点</b>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>普段の会話を通し情報を得られるよう努めている。</li><li>利用者様同士の関係性も考慮している。</li><li>家でどのように過ごされているか、利用者様から詳しい話を聞くなどしている。</li></ul>	

<b>できていない点</b>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域や外部の人との交流を避けるという情勢が変わらなかった。</li><li>コミュニケーション不足で、利用者様の事をあまり理解出来ていない。</li></ul>	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>前回の改善計画を継続。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	5	2	13

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の計画を継続して行っていき、更なる徹底を目指していく。</li> <li>・介護保険制度に対する理解を深めていき、出来る事と出来ない事がしっかり区別出来るように、職員教育を行っていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な事について学んだが、まだまだ分からない事が多い。</li> <li>・内部研修に費やす事の出来る時間も限られていて、介護保険制度への理解まで中々進めない。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	7	1	3	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	11		1	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		10	2	1	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	3		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスを柔軟に対応した。</li> <li>・体調、要望に合わせて支援を行っている。</li> <li>・申し送り等で細かな情報共有を行い、気付いた変化については共有出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様が急遽利用を希望されても、利用定員には限りがあり対応が難しい時もある。勿論事前に連絡を頂いていれば調整を行う事は可能である。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模多機能のシステムを知らない方がまだまだ多数いらっしゃるのが事実なので、その利便性について触れたパンフレットの作成の検討。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 18 日

6. 連携・協働

メンバー 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		2	3	8	13

<b>前回の改善計画</b>
・地域へ事業所の情報発信は引き続き行っていきたい。外部の人間の受け入れが可能になるかどうか分からないが、事業所の近くに小学校があるので、子供達が事業所に遊びに来てもらえるような体制を整えていきたい。いつでも子供たちが遊びに来てくれるような、楽しい雰囲気の事業所でありたい。
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>
・感染症対策により外部の人間を受け入れる事は出来なかったが、楽しい雰囲気の事業所作りは出来てきている。 ・こちら側からアプローチをかけられる状況ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	1	1	10	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			2	11	13
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3		10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1	1	11	13

<b>できている点</b>	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会議という形では行えないが、個人でサービス機関の関係者と関わる事は出来た。 ・消防の避難訓練への参加をしている。	

<b>できていない点</b>	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域のイベントすら行えない状況だったが、行われる予定だったイベント等の把握をしていなかった。	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200 字以内)
・地域のイベント等の情報を仕入れ、その予定表を作成しておく。そこから、参加・見学様々な形での外出の機会を設ける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 10 月 18 日

7. 運営

メンバー 13 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	7	3	1	13

前回の改善計画
・より良い事業所を目指す為、利用者様・ご家族の方から多くの意見が頂けるような働きかけを行う。 頂いた意見に対する改善をしながら、苦情は一件も出ない事を目指す。
前回の改善計画に対する取組み結果
・頂いたご意見は職員間で共有し、早急に改善策を立てた。 ・些細な配慮の欠如が苦情に繋がってしまう。という意識を持って業務を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	4	6	1	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	3	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	5	1	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	6	6	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者様、ご家族の方から頂いたご意見、ご要望を職員間で共有し、業務に反映させた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域と関わる機会が持てず、声を聞く事が出来ない。 ・会議、内部研修においても、意見が出る職員と出ない職員とに差が生じてしまっている。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・事業計画の円滑な遂行を目指すため、接客マナーの研修を定期的に行い、その大切さを全職員に周知徹底していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	3		13

前回の改善計画
・職員間での介護技術に差が生じないように、研修等を行い介護の基礎を改めて認識してもらう事。 また、新人職員への教育も各々が責任を持って指導に当たる事。
前回の改善計画に対する取組結果
・新人教育は難しく、自分自身考えさせられる事も多く、良い勉強になった。 ・指導を行う事で、自分自身を振り返る機会となった。 ・各々が気付いた事への指導に当たっていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		9	1	3	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	4	6	13
③	地域連絡会に参加していますか			4	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	6	4	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・内部研修に参加し、介護技術の向上に努めた。 ・利用者様の状態は日々変化する。それを念頭に置き業務に当たった。 ・職員間で話し合い、利用者様のリスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・新型コロナウイルスの影響から、研修参加自体が難しい状況だった事もあるが、自ら学ぶという時間を作ることができなかった。 ・リスクマネジメントへの取り組み、数名の職員での話し合いで解決してしまい、ヒヤリハットとして記録に残されたものが少なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・些細な事だと流さずにヒヤリハットとしてできるだけ数多く記録に残す。それを一通りまとめたものを全職員で共有し、事故防止に繋げていく。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 10月 18日

9. 人権・プライバシー

メンバー 13名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4	6	2	1	13

<b>前回の改善計画</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模会議等で虐待についての研修を行い理解を深めていく。職員それぞれが注意して、お互いが指摘できる環境を整えていく。</li> </ul>
<b>前回の改善計画に対する取組み結果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・互いへの指摘についてはもっと努力が必要だった。</li> <li>・言葉には注意して話すよう意識している。</li> <li>・内部研修によって虐待への理解も深まり、改めて考える機会となった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	7			13
②	虐待は行われていない	8	5			13
③	プライバシーが守られている	8	5			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	2	8	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8			13

<b>できている点</b>	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様のプライバシーが守れるよう意識している。</li> <li>・言葉による虐待には特に注意している。</li> <li>・利用者様と自分自身を置き換えて、声掛けや介助を行うようにしている。</li> </ul>	

<b>できていない点</b>	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・居室やトイレをロック無で開けてしまうなど、プライバシーを害してしまう事があった。</li> <li>・難聴の利用者様に対し、大声でトイレの話をしてしまったりしていた。</li> <li>・申し送りの際、利用者様に話が聞こえているなど、注意すべき点がある。</li> </ul>	

<b>次回までの具体的な改善計画</b>	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で指摘し合うという事がやはりできていないので、何より「利用者様の為に」という意識を強く持ち、気が付いた事はその場で指摘し、各々改善していく。</li> </ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人清幸会	代表者	池田 香織	法人・事業所の特徴	那須塩原市、那須町に特別養護老人ホーム（3施設）小規模多機能型施設（4事業所）グループホーム（3事業所）デイサービス（2事業所）認知症デイ（1事業所）居宅介護支援（2事業所）地域包括（1事業所）があり、利用者のニーズや身体状況に合ったサービスの提供を行うことができます。
事業所名	第2まつばら荘	管理者	菊池 里美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	2人	人	人	1人	人	13人	人	17人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>常勤・非常勤問わず全職員で自己評価に取り組んでいく。各々の課題を明確にし、それらの改善に繋げていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員で自己評価に取り組んだことで、各職員が自身の業務内容・支援・関わり方を見直す良いきっかけになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「個人チェック集計欄」について職員間で自己評価にばらつきがあり、取り組みや意識に差を感じる。「できていない」を「できている」となるよう、職員へのフォローをしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き全職員が自己評価を行っていく。</li> <li>定期的に振り返りをするための話し合う時間を設け、意識の差を埋めることに繋げていく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も外部の方を受け入れられない状況が続くと考えられるので、事業所内だけでなく、車両や敷地内の清掃等も徹底して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内の環境整備は十分に行えたと思っている。中庭の芝刈り、裏庭の草むしりを行い、花・野菜を植え野菜の収穫を利用者様と一緒にできた。利用者様と散歩を行った際も、花を見て綺麗だと喜んでくださった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善計画への取り組みも本会議で報告があるとわかりやすい。</li> <li>花や野菜を見ると、高齢の方々は喜ばれると思うので、継続して行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対策のため、外出や外部の方との関わる機会が確保できない場合でも、利用者様が楽しんで頂けるよう事業所内・屋外の環境を整える。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染のリスクを伴う現状でイベント等への参加は困難であるため、散歩などを行い近所の方との交流の機会を設けたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天候を見ながら利用者様と散歩を行った。体力面を考慮すると長距離の散歩は難しく、敷地外まで行くことができなかったため、近所の方との交流の場を設けることはほとんどなかった。</li> <li>移動スーパー「とくし丸」の利用を検討し、導入を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍でも地域との関わりが継続できるよう、目標・方法の検討をしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も利用者様の支援に係る地域資源を活用していけるよう情報収集をしていく。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着けば地域行事等に積極的に参加していきたい。現状では困難と思われるので、人との接触を避ける形での外出計画をしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内で新型コロナウイルス感染が発生してしまった場合のリスクが大きく、事業所側から積極的に出向くという取り組みは行えなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご近所との関わりについて本会議で報告があるとわかりやすい。</li> <li>・外出するのが難しい状況なので、安全に健康にすごしてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策を十分に行い、安全に地域と交流できる方法を検討していく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービスの質の向上のため、運営推進会議でのご意見を活用して改善策を講じていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染が起きた場合の想定についてのご意見を頂き、感染者が出てしまった場合の対応について具体的に考えるきっかけとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から運営推進委員の意見を活かして改善されていることがわかる。引き続き積極的な取り組みができると良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の状況によっては引き続き書面開催が継続されることになるが、そのメリットを生かし、様々なご意見を頂けるような書類の作成を行う。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時にも慌てず正しい対応が取れる体制を整えるため、様々な想定をした避難訓練を毎月実施していく。</li> <li>・備蓄品の確認・見直し。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月事業所内での避難訓練を行ってきたことで防災への意識が高まっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との防災に対する関わりや取り組みについて、本会議で報告してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災組織と関係が途切れないよう、連絡することを継続していく。</li> </ul>